



西山さんによる3年生リコーダー教室の様子！

7月1日（月）に、西山さんをゲストティーチャーとしてお招きし、リコーダー教室を行いました。西山さんからは、リコーダーについての学習を通して、音楽の楽しさを教えていただきました。

3年生は、音楽の時間にリコーダーの学習を行っています。今回の西山さんの音楽の授業では、風船を膨らませるようにゆっくりと吹くコツなど、タンギングを使ったリコーダーの吹き方を教えていただきました。また、様々なリコーダーの種類やリコーダーの長さ、形の異なるリコーダーの実物を見せていただきました。今回のリコーダーの学習を通して子どもたちは、リコーダーが3つの部分に分かれている仕組みについて楽しく学ぶことができました。さらに、リコーダーの長さによる音の違いや音程の高低差についても気づくことができました。

4時間目の約1時間程でしたが、3年生の子どもたちは、西山さんのユーモアあふれるお話や実際にいろいろな種類のリコーダーを目の当たりにしたことの感動や驚きといった貴重な体験をすることができました。

本校では、ゲストティーチャーをお招きし、子どもたちに様々な体験活動から学ぶ学習を行っています。今回の西山さんのように音楽の専門家や様々な種類のリコーダーの実物（本物）との出会いや体験から、子どもたち自身がたくさんを感じ、考えることができています。そして、自分が感じ、考えたことをさらに友達と伝え合うことで、自分では気づけなかったことを発見することにもつながっています。

＜西山さんから実際にいろいろな種類のリコーダーを見せていただいている様子＞



西山さん 楽しいリコーダー教室
ありがとうございました。

今回は、3年生の音楽の学習を紹介いたしましたが、他の学年においても様々な教科学習や教科を越えた横断的な体験学習など本校ならではの特色ある取組を行っています。

今後も様々な体験を通して学ぶ様子をお伝えしていきますので、お子様に学校での学習の様子を聞いていただければと思います。子どもたちにとって、保護者の方々に学校で学んだことをお話することが、それぞれの子どもたちの思考力や表現力の育ちにもつながっていくと思います。このような機会を捉えて、ご家庭においても、お子様と色々なお話をしていただけたらと思います。よろしく願いいたします。